

島根県の地震

令和2（2020）年5月

・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値です。後日、再調査のうえ修正されることがあります。

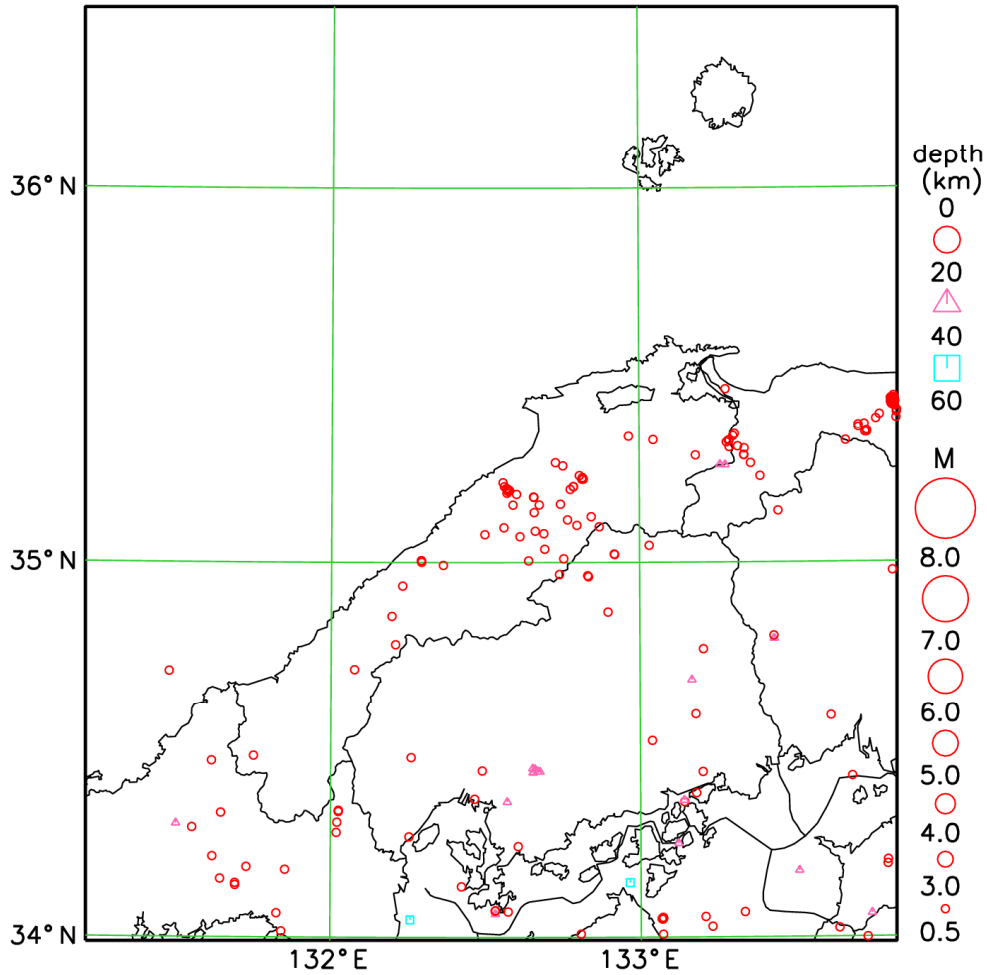
・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。

松江地方気象台

島根県およびその周辺地域の地震活動 2020年5月1日～31日

2020 05 01 00:00 -- 2020 05 31 24:00

N=192

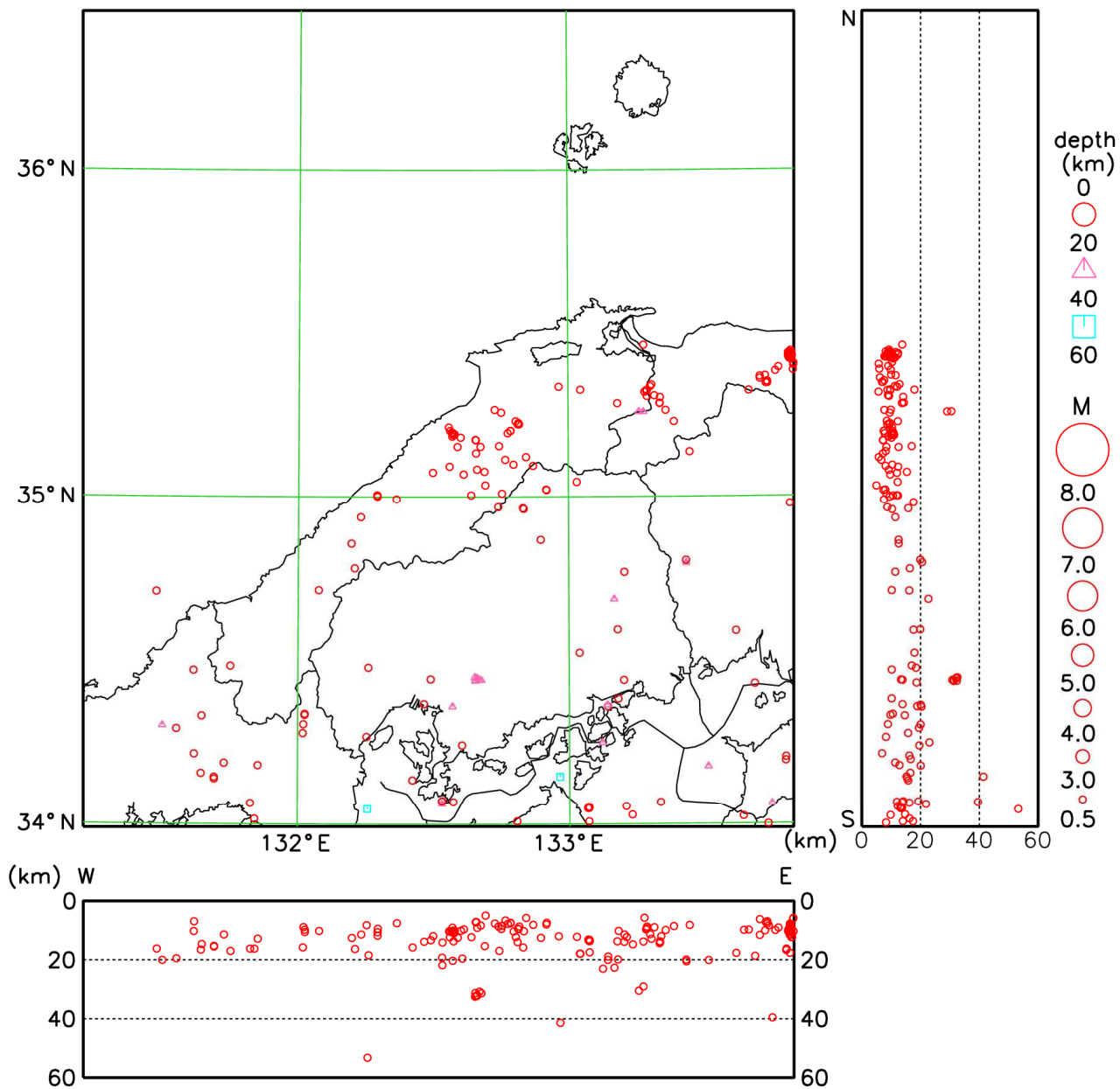


[概況]

今期間、M0.5以上を観測した地震は192回（4月は232回）でした。
また、島根県内で震度1以上を観測した地震は、ありませんでした。

[断面图]

2020 05 01 00:00 -- 2020 05 31 24:00

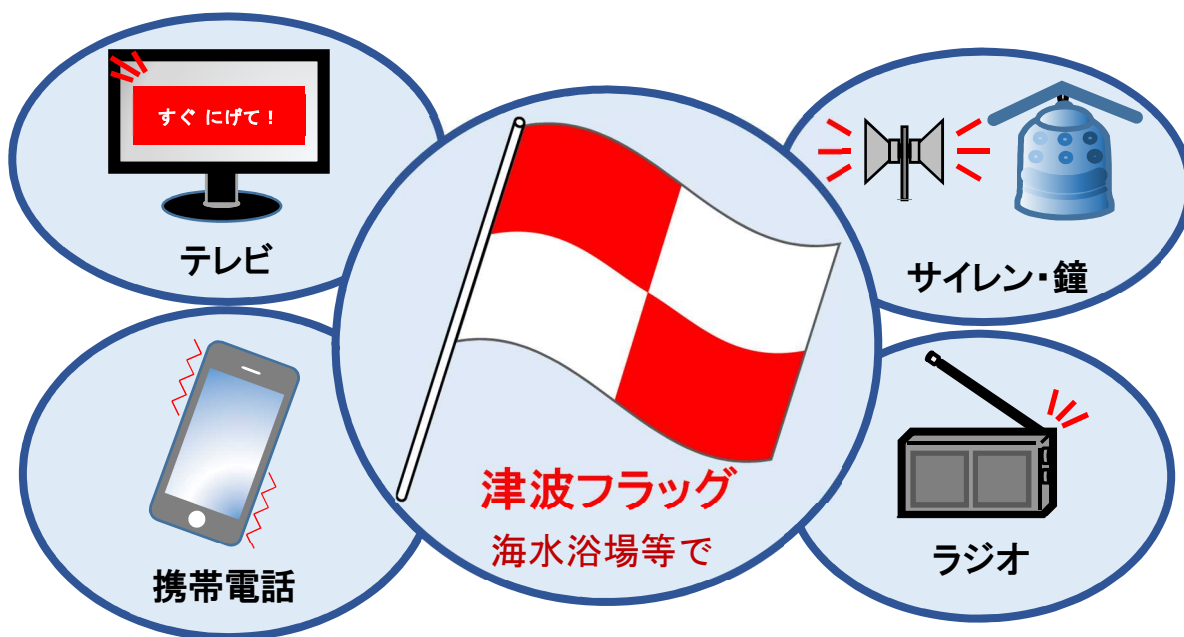


津波警報等を知る手段に 津波フラッグが加わります

津波フラッグを見かけたら、速やかに避難しましょう

津波警報等^{*}は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、様々な手段で伝達されます。令和2年夏から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われるようになります。「津波フラッグ」を用いることで、聴覚障害者の方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできるようになります。

※ここでは、大津波警報・津波警報・津波注意報を津波警報等としています



津波警報等が出ている間は絶対に戻ってはいけません！

津波は繰り返し襲ってきますので、津波警報等が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

気象庁 HP

http://www.data.jma.go.jp/svd/egev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html